



2025年6月30日
PRESS RELEASE
株式会社DTS

【DTS】2025 Japan AWS Top Engineers に

DTS社員2名が選出

Certifications Engineers、Jr. Champions を含め3部門で計5名の社員が選出

株式会社DTS（東京都中央区、代表取締役社長 北村 友朗）のエンジニアが、アマゾンウェブサービス（以下、AWS）による「2025 Japan AWS Top Engineers」、「2025 Japan All AWS Certifications Engineers」、「2025 Japan AWS Jr. Champions」の各賞に選出されました。

これらの賞は技術力やビジネスでの実績などを評価されたAWSパートナーのエンジニアに与えられるもので、今年度は「2025 Japan AWS Top Engineers」に2名、「2025 Japan All AWS Certifications Engineers」に1名、「2025 Japan AWS Jr. Champions」に2名、計5名がこの栄誉に輝きました。DTSによるAWSサービスの更なる向上に寄与することが期待されます。

■ 「Japan AWS Top Engineers」とは

Japan AWS Top Engineersは、AWS Partner Network (APN)に参加する企業に所属しているAWSエンジニアを対象とした、日本独自の表彰プログラム「Japan AWS Top Engineer Program」において選出されたエンジニアのことです。

本プログラムでは、特定のAWS認定資格を保有し、AWSビジネス拡大に貢献する技術力を発揮した活動を行っている方、または技術力を発揮したその他の重要な活動や成果を有する方を、AWS Japanが審査・選出します。

2025 Japan AWS Top Engineersでは、以下の3つの表彰カテゴリが設けられています。いずれのカテゴリにおいても、受賞にはAWSが定める「2025 Japan AWS Top Engineers クライテリア」を満たす必要があります。

本年度は、175名のエンジニアがこの栄誉に輝き、DTS社員は2名選出されました。

〈表彰カテゴリ〉

- Japan AWS Top Engineers (Services)
- Japan AWS Top Engineers (Software)
- Japan AWS Top Engineers (Networking, Security, AI/ML Data Engineer)

【2025 Japan AWS Top Engineers 選出者】



植草 康之 (ウエクサ ヤスユキ)

デジタルソリューション事業本部

クラウド・インフラ インテグレーション事業部 クラウド活用推進担当



和田 翔 (ワダ ショウ)

デジタルソリューション事業本部

クラウド・インフラ インテグレーション事業部 クラウド・インフラ第二担当

■ 「Japan All AWS Certifications Engineers」とは

「Japan All AWS Certifications Engineers」とは、AWS Partner Network (APN) に参加している会社に所属し、「AWS 認定資格を全て保持している」AWS エンジニアを対象にした表彰プログラムです。本年は「AWS Certified AI Practitioner」、「AWS Certified Data Engineer - Associate」、「AWS Certified Machine Learning Engineer - Associate」の 3 つの新しい認定資格が追加され、AWS 認定資格を全て保持することの難易度が昨年までと比べて非常に高くなっています。

そのような中、モチベーション高く AWS 認定資格取得にチャレンジし成果を出したことが評価され、1,633 名のエンジニアが表彰され、DTS 社員は 1 名選出されました。

【2025 Japan All AWS Certifications Engineers 選出者】



長谷川 正男 (ハセガワ マサオ)

デジタルソリューション事業本部

クラウド・インフラ インテグレーション事業部 クラウド活用推進担当

■ 「Japan AWS Jr. Champions」とは

「Japan AWS Jr. Champions」とは、AWS Partner Network(APN)に加入している会社に所属している若手 AWS エンジニアを選出しコミュニティを形成する、日本独自の表彰制度です。

「2025 Japan AWS Jr. Champions」は、AWS パートナー企業に所属し、社会人歴 1 ~ 3 年目のエンジニアのうち、2024 年 4 月～2025 年 3 月の活動期間において、クライテリアを基準として AWS Japan での審査を経て選出しています。

本年度は、113 名の若きエンジニアが選出され、DTS 社員は 2 名選出されました。

【2025 Japan AWS Jr. Champions 選出者】



富川 元哉 (トミカワ モトヤ)

デジタルソリューション事業本部

クラウド・インフラ インテグレーション事業部 クラウド・インフラ第二担当



丸山 理子 (マルヤマ リコ)

デジタルソリューション事業本部

クラウド・インフラ インテグレーション事業部 クラウド・インフラ第二担当

■技術者の育成について

DTS のクラウド人材育成については、クラウド知識、業務経験、プロジェクトマネジメント力、発信力を総合的に勘案し、4 段階（プロフェッショナル or エバンジェリスト、スペシャリスト、アソシエイト、エントリー）のレベルを定義した独自の育成プログラムを導入しています。

各レベルの社員が計画的にスキルアップを図ることで、外部イベント登壇やプリセールスにおける積極的な提案など、多岐にわたる場面で活躍できるプロフェッショナルなクラウド人材の育成に注力しています。

■AWSへの取り組みについて

DTS は、AWS クラウドを理解し、Well-Architected Framework※に沿った導入・運用が行える企業として「AWS アドバンストティアサービスパートナー」の認定を受けています。

さらに、AWS コンピテンシープログラムにて、「移行とモダナイゼーションコンピテンシー」の認定も取得。これは、アプリケーションとレガシーインフラストラクチャの AWS への移行において、調査から計画、移行、運用までのすべてのフェーズにおける専門知識と豊富な実績を有し、モダナイゼーションにおいても優れた技術力と実績を持ち、お客様をサポートできるパートナーに与えられる認定です。

確かな技術力と提案・構築・運用の豊富な経験に基づき、お客様のニーズに寄り添ってオーダーメイドなクラウド環境を提案しています。

※Well-Architected Framework : クラウドアーキテクチャの設計と運用に関するベストプラクティスをまとめたもの。

■ DTS が提供するクラウド基盤ソリューション

DTS は、お客様の AWS 導入・構築から運用、さらにはクラウド基盤全体に関するコンサルティング、構築、運用、セキュリティ対策まで、ワンストップでソリューションを提供します。

トータル SIer としての豊富な経験、ノウハウ、技術力に基づき、お客様のニーズに即したセキュアなクラウド環境を構築・運用し、安心・安全なシステム運用を実現することができます。クラウドに関するお悩み、ぜひお気軽にご相談ください。

▼ DTS のクラウド基盤ソリューションサイト

<https://dts-digital.jp/cloud/>

※ AWS、アマゾンウェブサービスの商品名、サービス名、またはロゴマークは、Amazon.com, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

＜株式会社 DTS の概要＞

DTS は、総合力を備えたトータルシステムインテグレーター (Total SIer) です。主に金融、情報通信、製造、公共、建築分野向けに、コンサルティングからシステム設計・開発、基盤構築・運用までをワンストップで提供します。

また、DTS グループは、システムに関わるさまざまな専門性を活かした付加価値の高いサービスを提供します。

<https://www.dts.co.jp/>

本社所在地：〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-23-1 エンパイヤビル



＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社 DTS デジタルソリューション営業部 担当：古賀・石井
TEL : 03-6914-5562 E-mail : digital_sales@dts.co.jp

＜報道機関からのお問い合わせ先＞

株式会社 DTS 広報部 担当：細田、小野寺
TEL : 03-6914-5463 E-mail : press@dts.co.jp